



Communeconnect

要旨：リモート会議のサポート

近年、情報通信技術の発達や新型コロナウイルス感染拡大を受け、オンラインのサービスを利用したリモート会議が多くの場面で活用されています。また学校教育におけるグループディスカッションや就職活動においても幅広い分野での活躍が見られ、今後のサービス向上が期待されています。私たちはそのようなリモート会議の質の向上のため会議をサポートする、リモート会議を「しきる」サービスを提案しました。

現状分析

【現状の課題】

① リモート会議を効率よく進めたい ② 会議中の評価を平等にしたい

- ・発言するのが恥ずかしい
- ・時間管理したい
- ・正しい評価を受けたい、付けたい

- ・ 会議の進行役や書記を行う人の発言量がどうしても減ってしまう

提案内容

「リモート会議をしきる」

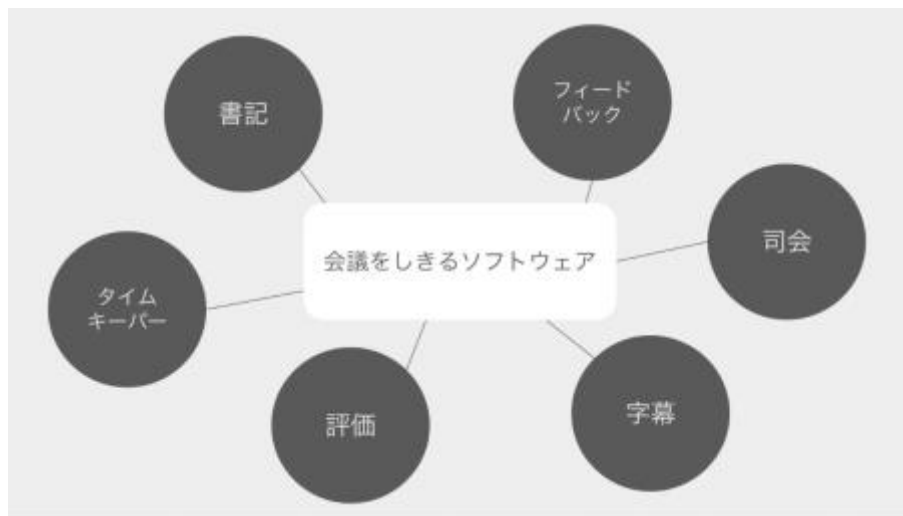
- ・ 会議中に必要な、タイムキーパーや書記をソフトウェアに代行してもらう
- ・ 会議のフィードバックや、評価をソフトウェアに代行してもらう

→ 会議に参加している人全員が会議に集中できる環境を作る

- ・ グループディスカッションにおいて個人個人の評価を可視化してくれる
- ・ 会議参加者や会議自体のフィードバックを容易に得ることができる

→ 人の主観が入らない実際の会議データをもとに評価を得ることができる

→ フィードバックを得ることで今後の会議の質を向上させる



ターゲットユーザ

オンラインにおいて会議、グループワークを行う人

わたしたちはこのソフトウェアのターゲットをオンラインで会議やグループワークを行う人に設定しました。

わたしたちがこのソフトウェアを考える際に用いたペルソナは以下の通りです。



名前：岡本由依

性別：女

年齢：28

職業：食品企業の企画部

学歴：大卒（学士）

婚姻状況：未婚

所在地：横浜

趣味：筋トレ

「リモート会議において自分の意見を反映させたい」

利用の流れ

書記機能

書記機能では会議内容が自動作成されます

その書記データは左下のようにログデータとして表示され、これはリアルタイムで確認できます

会議が終わった後も文章形式として残すことができるので、話し合いに参加出来なかった人も会議の内容を確認することができます

こうすることにより、書記の役割を **communect** が担当するので、全員が発言し、会議に集中することができます



評価フィードバック機能

評価フィードバック機能では以下の要素に対して AI が解析した結果を得ることができます

- 発言回数評価
- 発言影響力、支持率
- 発言時間の推移

下図のように詳しい分析結果まで表示されます

この機能はビジネス面・学習面で役に立ちます

ビジネス面では会議内での優秀な人材の選定、そしてダッシュボードによる分かりやすい結果表示によって社内のモチベーションアップにも繋がります。またログデータから会議を時系列で分析でき、会議自体の質の向上につながります

学習面では、オンライン授業においてのグループワーク、ディスカッションをAIが個人で評価を行い、教育者の目に行き届かなかった点を communct で補うことができます。特にグループワークでのディスカッションなどの評価は、全ての内容を教育者が把握することは難しいため有用であると考えられます

このように、フィードバックではAIによる分析結果から会議全体と個人のフィードバックを得ることができます



今後の展望

わたしたちは書記機能や評価フィードバック機能を備えたソフトウェアを提案した。本システムはリモート会議やグループワークを効率よくしきるという目的において有効なツールになりうると考える。しかしそれがどれほど有効であるかは機能の妥当性や使いやすさから大きく変化するため、今後本システムを導入するにはシステムの精度を上げる必要があると感じた。